【事業区間の概要】

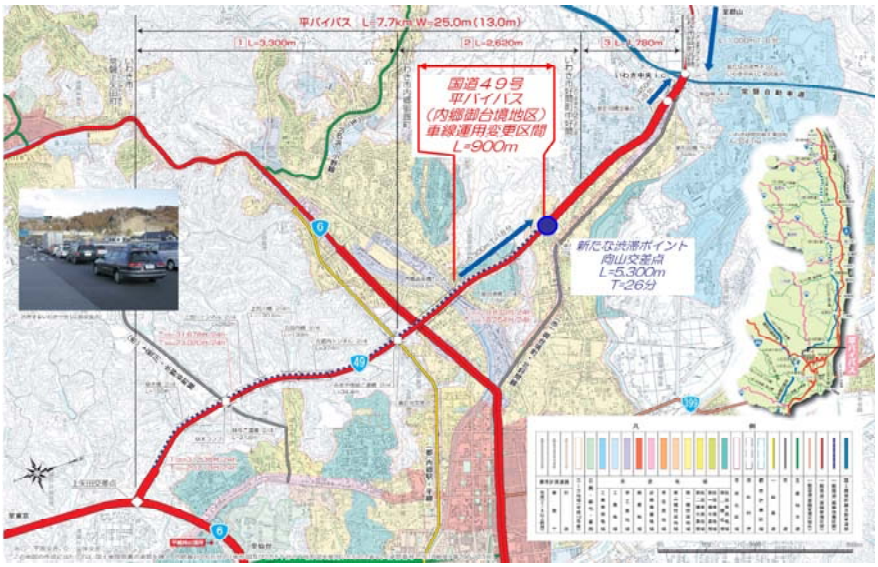
国道49号は、福島県いわき市から新潟県新潟市に至る総延長約240kmの主要幹線道路です。平バイパスは、いわき市街地の交通渋滞解消、沿道環境の改善と主要幹線道路としての機能強化を目的として、昭和56年に総延長7．7kmのバイパスとして事業着手し、平成7年に全線暫定供用をしています。

これまでも、混雑区間の4車線化、主要渋滞交差点の立体化等を推進し、一層の機能強化を図ってきました。

今回の内郷御台境～好間町中好間　間（延長0．9km、18千台／日）は、平成16年度から4車線化に着手し、平成20年12月中旬に完成予定です。

渋滞区間の解消や、安全・安心な通行の確保を図るとともに、地域の連携を支える主要幹線道路としての信頼性が向上されます。

【路線の概要】



延　　長：7．7km

区　　間：いわき市常磐上矢田町
～好間町北好間　地内

構造規格：第3種1級

設計速度：80km／h

【供用予定箇所】

延　　長：0．9km

区　　間：いわき市内郷御台境
～好間町中好間　地内

【開　通　区　間】



【渋滞する平バイパス】



【平バイパス4車線化による整備効果】・・・***渋滞長が短くなり、通過時間が短縮されます！***

